

## float を使った方法

CSS

```
dt {
    float: left;
    width: 5em;
}

dd {
    margin-left: 5em;
}
```

dt をフロートさせて dd を右に回り込ませます。フロートさせる dt 要素の幅を 5em と指定し、同値を dd 要素の左マージンに指定します。

### float で横並び

#### float を使った方法

|     |   |
|-----|---|
| 属性  | 属性とは、DTDで宣言されている要素に対するパラメータである。属性の型や値域は、可能なデフォルト値を含め、DTDの中で定義される。                                 |
| DTD | DTD、あるいは文書型定義とは、そのDTDに従う文書の中で利用できる合法的な文書構造や要素、属性を、集合体として定義するXML宣言の集合体である。                         |
| 文書  | 文書とは、参照先のその他すべてのストリームと組み合わせられた後、結びつけられたDTDで定義されているとおりに組織された要素の中に含まれている情報を保持するよう構築されたデータのストリームである。 |

### Column 非置換要素をフロートさせる場合

CSS2 では、非置換要素をフロートさせる場合には、明示的な幅を持たなければいけない仕様になっていますが、CSS 2.1 の仕様では width の初期値である auto の場合は内容に合わせた幅を計算 (shrink-to-fit) するとなっています。

**URL** 10.3.5 Floating, non-replaced elements  
<http://www.w3.org/TR/CSS21/visudet.html#float-width>

CSS 2.1 の仕様を実装している最近のブラウザであれば、幅の指定をしなくても内容幅から計算して意図した通りに描画されるかもしれませんが、Mac 版の IE など、古いブラウザなどでは大幅に崩れてしまいます。また、CSS 2.1 は勧告候補の状態なので、素直に CSS2 に沿って指定しておいたほうがよいかもしれません。